



年 頭 所 感



津山市長 宮 地 昭 範

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

津山にとって、新年にふさわしい明るいニュースがあります。津山郷土博物館が所蔵する「江戸一目図屏風」(1809年作)の複製が時空を超え、今年5月にオープンする東京スカイツリーで展示されることとなりました。

屏風は、津山藩のお抱え絵師・鋏形蕙斎(1764~1824)が描いた鳥瞰図で、遠くに富士山を望み、江戸の町を細部にわたって表現した作品です。今なお、高い評価を得ており、東京スカイツリーの建設地を決めるにあたって大きく影響したといわれています。複製とはいえ、津山の名画が世界一のタワーに展示されることは、私たちに夢を与え、津山市民にとって大きな誇りとなります。

昨年、わが国は東日本大震災に見舞われ、多くの方が心を痛めた年となりました。一方で、災害や命、人生観についてこれまで以上に考えさせられ、人と人との「絆」の大切さに改めて気付かされた一年でもありました。

大きな苦難を経験したからこそ見えてくるものがあります。皆様のこれからの人生を、そして、これからの津山市をより良いものにし、夢と誇りを持って「笑顔あふれるふるさと津山」の実現に向かって一歩ずつ進んでいきたいと思っております。

今年は辰年ですが、それにあやかり、力強く立ち昇ることができる素晴らしい年になりますようお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

津山市議会議長 西 野 修 平

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと、市議会より、謹んでお慶びを申し上げます。

近年、国内外の政治、経済、社会情勢は激しく変化をしております。我が国の景気動向が厳しい状況にある中で、地方公共団体は、住民本位の視点で、地域課題の解決に取り組む、まさに地方政府としての自立が強く求められております。

地方議会においては、住民の目線に立ち、行政に対する適切な監視はもとより緊急な課題に応じたさまざまな政策提言を行うなど、その機能・役割を強化、発揮することが重要であります。

当市議会では、昨年、議会活性化調査特別委員会を設置し、議会の活性化や議会活動のあり方などについて調査研究を行い、地方分権の時代にふさわしい議会となるよう改革を進めているところです。また、市民に開かれた議会を目指し、情報公開の一環として、インターネットによる議会中継や議会交際費の公開も始めております。

本年も、市民の皆様の負託とご期待に添うべく、津山市政の更なる向上・充実に懸命に努力してまいりますので、引き続きのご支援とご協力をお願い申し上げます。

この一年が市民の皆様にとりまして、素晴らしい年となりますことを心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

